マテリアリティ（重要課題）のKPI（2026年3月31日現在）

※ 当該ページの「三浦工業および国内グループ」は、三浦工業、三浦マニファクチャリング、三浦アクアテック、三浦工機、三浦環境マネジメント、ミウラ・エス・エー、ミウラジョブパートナー

	マテリアリティ	目標	取り組み内容	KPI			2024年度実績	2025年度実績
E	環境負荷の低減	自社の事業活動の環境負荷低減	**自社排出CO_2の削減** ■再生可能エネルギー・省エネのインフラ整備（太陽光発電、照明のLED化、空調デマンド制御、省エネ生産設備導入）　■その他施策の実行（非化石電力、Jクレジットの購入）	Scope 1・2（GHG排出量）の削減率（三浦工業および国内グループ）	2030年度および2050年度	2030年度：2013年度比▲50% 2050年度：2013年度比▲100%	CO_2排出量：11,018.6 t-CO_2 2013年度比：▲26.3%	CO_2排出量：10,005.2 t-CO_2 2013年度比：▲33.0%
			水使用量の削減 ■排水の再利用	水使用量の削減率（三浦工業（支店を除く）および国内グループ）		2030年度： 売上原単位2019年度比▲35% 2050年度： 売上原単位2019年度比▲65%	2024年度原単位：1.13 m^3/百万円 2019年度比：▲35.6%	2025年原単位：0.92 m^3/百万円 2019年度比：▲47.3%
			廃棄物量の削減 ■排出物のリサイクル	排出物リサイクル率（三浦工業（支店を除く）および国内グループ）		2030年度：85% 2050年度：95%	排出物量：2,486.9 t 排出物リサイクル率：90.6%	排出物量：2,529.5 t 排出物リサイクル率：93.3%
	気候変動への取り組み	環境負荷低減に貢献する製品の開発と省エネルギー提案の強化	**製品サービス利用時のCO_2削減** ■燃料転換（油→ガス）の促進　■廃熱回収、未利用熱活用の推進 ■省エネ提案活動の推進　■新燃料対応、トータルソリューション提案の促進	Scope 3（GHG排出量）の削減率		2030年度： 売上原単位2019年度比▲40% 2050年度： 売上原単位2019年度比▲100%	2024年度原単位：162.5 t-CO_2/百万円 2019年度比：▲33.9%	2025年原単位：160.5 t-CO_2/百万円※ 2019年度比：▲34.7%
S	人財戦略・マネジメント	個の能力を活かす人事制度の構築	**人事制度見直しの推進** ■人事制度の課題洗い出し ■役割と成果に応じた報酬制度への見直し	役割と成果に応じた報酬制度の拡充および運用状況（三浦工業）	2026年度	定性評価	人事制度プロジェクトによる新人事制度・新報酬制度を2024年4月に運用を開始	人事制度プロジェクトによる人事制度・報酬制度の運用と定着を推進
		多様性の確保と人財育成	**人財基盤の多様性の確保** ■女性活躍の推進　■中途採用拡充　■若年層の離職低減 ■シニア人財活用　■外国人登用の拡充	女性管理職比率（三浦工業）	2027年度	4.5%以上	3.4%	3.8%
				ローカルスタッフの管理職登用率（海外連結子会社）	2025年度	80%以上	KPIは達成しましたが、継続した取り組みを実施	83.9%　継続した取り組みとして登用率の数値を把握
			人財育成の継続的強化 ■研修コンテンツの充実　■新入社員のメンテナンス業務教育の充実 ■事業成長に必要な主要資格保有者数の増加	熱ソムリエ対象資格　資格保有数（三浦工業、複数資格保有者を含む）	2026年度	2021年度比+30%以上 （基準年2021年度　資格保有数：1,233）	基準年比 +44.7% （資格保有数：1,784）	基準年比 +66.3% （資格保有数：2,050）
		働き方改革、両立支援制度の拡充	**環境整備、支援制度改善の継続的強化** ■有給休暇取得日数の増加　■男性育児休暇取得の推進 ■従業員満足度の向上　■リモートワーク環境整備の促進	有給休暇取得率（三浦工業）	2026年度	80%以上	67%	75%
				エンゲージメントサーベイ・スコア（三浦工業）	2029年度	エンゲージメントサーベイ・スコア　55	スコア：52.6 2025年度より、アクションプラン設定・改善活動を開始	スコア：53.5 アクションプラン登録・レクチャー会開催
		人権尊重の徹底	**人権デューデリジェンスの推進** ■人権ポリシーの浸透　■人権リスクの特定とデューデリジェンスの実施	人権リスクの特定と対策（人権デューデリジェンス実施状況）（国内連結子会社）	2026年度	定性評価	2025年度より、外部アドバイザーと協業で、人権リスク特定に向けた取り組みを開始	技能実習生への人権インパクトアセスメントを実施し、改善活動を開始
	労働安全衛生	従業員および取引業者の労働災害発生防止	**重大事故・災害の発生予防教育の継続実施** ■安全衛生講習の徹底　■安全衛生委員会の活性化、職場の安全意識の向上	重大事故・災害発生状況（国内連結子会社）死亡事故、身体に障害が残るような事故、3人以上が被災する事故	2026年度	重大事故・災害：0件	重大事故・災害：0件	重大事故・災害：0件
		従業員の心身健康増進	**健康増進支援の継続実施** ■健康経営優良法人認定の維持　■健診業務の外部委託化　■心身健康相談・支援体制の強化	心身健康相談や休職者フォローの仕組みの整備状況（国内連結子会社）	2026年度	定性評価	健康経営優良法人（大規模法人）2025に認定（総合順位:2,351位～2,400位/3,869社中、総合評価 偏差値47.6）	健康経営優良法人（大規模法人）2026に認定（総合順位:2501位～2550位/4,175社中、総合評価 偏差値47.2）
	製品・サービスの品質管理	品質マネジメントシステムの有効性向上	**リスクアセスメント、クレーム発生予防の継続的強化** ■お客様満足度の向上　■品質異常突発の低減 ■設計品質の向上　■海外の品質管理体制の強化	クレーム費用売上高比率（三浦工業）	2026年度	0.56%以下	0.52%	0.49%
				品質自己チェック実施状況（海外連結子会社）	2026年度	定性評価	2024年度の調査回収（91%）	2025年度の調査回収（100%）
	サプライチェーンマネジメント	サステナブル調達の実現	**サプライヤーとの協働取り組みの推進** ■サステナブル調達ガイドラインの浸透　■グリーン調達（有害化学物質非含有）の推進 ■サプライチェーンにおけるエネルギー使用量および水使用量の削減	サプライチェーンのエネルギー使用量および水使用量削減率（トップサプライヤー8社）	2027年度	2027年度：2024年度比▲5%	2025年度よりESGに特化した取り組みの考え方でKPIの見直しを実施	エネルギー使用量 売上原単位：▲5.7% 水使用量 売上原単位：▲25.2%
G	コーポレート・ガバナンス	取締役会の実効性向上	**取締役会の実効性向上の取り組み** ■取締役会の実効性評価の向上（外部評価機関の活用）	取締役会の実効性向上の取り組み状況（三浦工業）	2026年度	定性評価	外部機関アンケートにおける評価内容 向上項目：12件　同評価項目：5件 低下項目：13件	外部機関アンケートにおける評価内容 向上項目：19 件　同評価項目：4件 低下項目：7件
	コンプライアンス	コンプライアンスの徹底	**コンプライアンス推進活動の取り組み** ■コンプライアンス意識の醸成 ■重大なコンプライアンス違反発生の防止、発生時の早期対応	コンプライアンス研修受講率（国内連結子会社）	2027年度	定性評価	98.3%　2025年度よりコンプライアンス推進活動の取り組みについての考え方でKPIの見直しを実施	98.7%